



# 学校教育目標『 学ぶ つながる 挑戦する 』

## 【めざす学校像】

全ての生徒が安心して学校生活を送る中で、  
学び合い、つながり、活動し、自立していくことができる学校

## 【めざす生徒像】

|             |  |
|-------------|--|
| <b>学ぶ</b>   | ○様々なことに興味関心を持ち、主体的に学ぶ生徒<br>○仲間と学び合う生徒                          |
| <b>つながる</b> | ○お互いをよく知り、違いを認め合い、協力し、ともに生きる生徒<br>○仲間・大人・地域とつながり、ともに困難を乗り越える生徒 |
| <b>挑戦する</b> | ○様々な課題に仲間と力を合わせて挑戦する生徒<br>○自分の可能性を広げることに積極的に挑戦する生徒             |

## 【めざす教職員像】

|             |  |
|-------------|--|
| <b>学ぶ</b>   | ○生徒・保護者・同僚・地域と学び合う教職員<br>○資質向上のために学び続ける教職員<br>○様々なことに興味関心を持ち、意欲的に学ぶ教職員 |
| <b>つながる</b> | ○生徒・保護者・同僚・地域とのつながりを大切にする教職員   |
| <b>挑戦する</b> | ○生徒・地域の実態に応じた教育活動を創造し、挑戦する教職員  |

## 【2023年度の重点目標】

### 全ての生徒が安心して過ごせる学校づくり

#### 1. 支援教育の観点を全ての教育活動の基盤とする

個々の状況に応じた適切な支援を行い、生徒たちが安心して登校し、全ての生徒が学びたい、学びやすい学校づくりを進める。

- 一人ひとりの生徒の発達や特性を理解して指導と支援を推進
- 学級全体のきめ細かいスモールステップの支援
- 個に応じた指導を集団指導の中で工夫する

#### 2. 人権が大切にされる教育の推進

生徒たちに豊かな人権感覚や、自尊感情・自己肯定感を育むとともに、一人ひとりが大切にされる集団づくりを進める。  
教職員自身も確かな人権感覚を持つとともに、一人ひとりの生徒を大切に、生徒の言動の背景を理解する。

#### 3. 全ての生徒にとって「学びたい」「学びやすい」授業づくり

- 支援の視点を持った授業づくり
- 生徒と生徒をつなぐ授業づくり
- 指導と評価が一体化した授業づくり（生徒に対する評価は教師の指導の結果として、今後の指導に活かす。）

#### 4. 生徒理解に基づいた生徒指導

- 生徒たちの言動の背景や要因を理解して、あるいは思いを馳せ、関わり、支援し、指導する。
- 生徒の発達の過程を学校や教職員がいかに支えていくかという視点に立つ。
- 日々の生徒への挨拶、声かけ、励まし、賞賛、対話

#### 5. チームとしての学校

教職員や専門スタッフ等の多職種で組織される学校が実効的に機能するよう、教職員同士が支え合い、学び合う同僚性を大切にする。

- ①組織で関わることで、生徒理解も対応も柔軟できめ細かいものにする。
- ②些細なことでも、学年会や校務分掌の会議、職員会議、ケース会議等に報告し、常に問題を学年全体、学校全体として共有する。
- ③各チーフが核となるネットワークの構築。各チーフを中心に情報の収集と伝達を円滑に進めるネットワークを大切にする。